

「第八回桜開花予想」、700か所の見頃情報をアプリ「ウェザーニュースタッチ」で公開

西・東日本のお花見は5日(木)まで！春の嵐で週末には葉桜に

北日本の開花は例年並～非常に早い予想、青森・弘前公園は18日開花、GW前に満開へ

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、3月29日(木)～31日(土)にウェザーニューズ会員と共に「全国つぼみ調査」を実施し、「第八回桜開花予想」を発表しました。北日本の桜のつぼみは、先週季節外れの暖かさとなったことで生長が加速し、昨年より早いペースで生長を続けています。今週末にかけて一時的に寒の戻りがありますが、その後は再び高温傾向が続く見込みです。このため、桜の開花予想日を前回(3月27日)の発表より1日～7日早め、北日本の開花時期は例年並(過去5年平均)～非常に早い予想としました。

一方、昨年より1週間ほど早く開花を迎えた西・東日本では、桜吹雪の所が増えてきました。6日(金)～7日(土)は、日本海上を低気圧が急発達しながら通過するため、各地で春の嵐となる恐れがあります。満開を迎えてから時間の経っている桜は、このタイミングで散ってしまうため、西・東日本のお花見は5日(木)まで、穏やかな陽気でのお花見は今日明日がラストチャンスです。

本開花予想は、「全国つぼみ調査」の779通の報告、「さくらプロジェクト」の参加者の報告、今後の気象予測をもとに算出しています。全国の桜名所700か所の最新見解は、アプリ「ウェザーニュースタッチ」やウェブサイト「ウェザーニュース」の『さくらCh.』からご覧いただけます。なお、「第九回桜開花予想」は4月10日(火)に発表予定です。

※本プレスリリースにおける開花時期の“例年”とは、2013～2017年の過去5年の平均で算出しています。

ポイント

1. 北日本のつぼみの生長が昨年より早いことに加え、来週以降も高温傾向が続き生長が進む
2. 北日本の開花予想日は前回(3/27)の発表より1日～7日早め、例年並～非常に早い予想
3. 西・東日本のお花見は5日(木)まで！6日(金)～7日(土)は春の嵐となる恐れがあり、週末には葉桜に

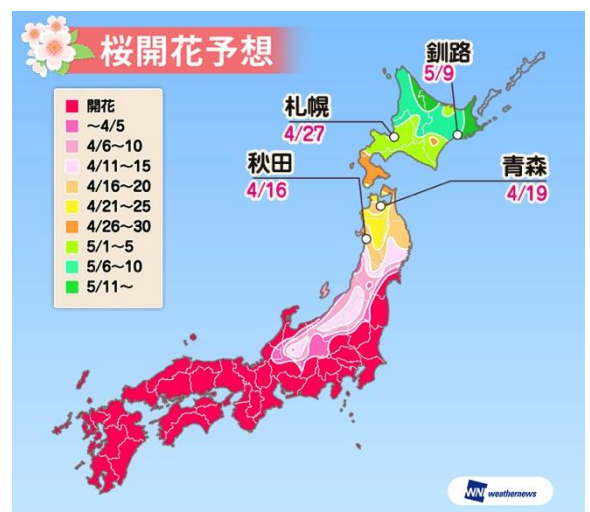
本プレスリリースの素材のダウンロード	全国の桜名所700か所のお花見情報はこちら	
ウェブ版プレスリリース「第八回桜開花予想」 https://jp.weathernews.com/news/22654/	スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後、『さくらCh.』にアクセス	ウェザーニュースウェブサイト『さくらCh.』 https://weathernews.jp/s/sakura/

◆2018年「第八回桜開花予想」

＜北日本は例年並～非常に早い予想、開花前線は東北北部へ＞

先週は平年より暖かい日が多く、5月～6月並の初夏の陽気となった日もありました。この暖かさで、北日本のつぼみの生長が飛躍的に進み、昨年の同時期よりも早いペースで生長を続けていることがわかりました。

これから週末にかけて一時的に寒の戻りがありますが、来週以降は再び平年より暖かくなります。また、4月中旬～5月上旬は晴れる日も多い見込みで、つぼみの生長がさらに加速するとみています。このため、北日本の開花時期は例年並～非常に早い予想で、山形県内でも今週中に咲き始める予想です。開花前線は、4月中旬から東北北部を北上し、弘前公園(青森県)はGW前に見頃を迎える見込みです。4月下旬には開花前線は津軽海峡を渡って、北海道へ上陸し、札幌市付近も4月中に開花となりそうです。



主要都市の桜開花予想

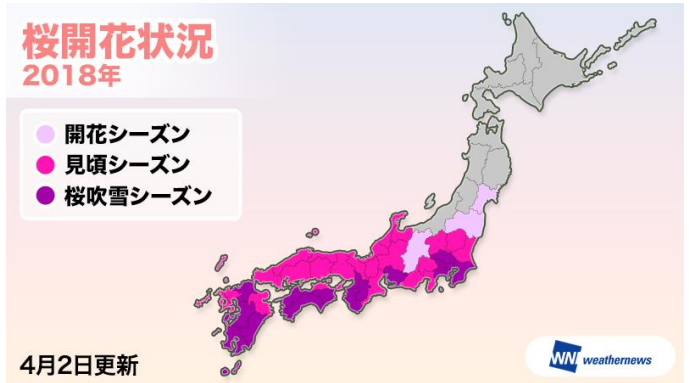
	長野・新潟	北日本
開花時期	例年並～早い	例年並～非常に早い
開花に影響する時期の気温傾向	4月：平年より高い	4月～5月：平年より高い

<週末は春の嵐、西・東日本は穏やかな陽気のうちにお花見へ>

高知公園(高知県)から始まった今年の桜の開花は、昨年より1週間ほど早く進み、先週は西・東日本の各地で続々と満開を迎えました。気象台の観測によると、大阪城公園(大阪府)にある標本木は、3月26日に観測史上最も早く満開となりました。また、この1週間で咲き始めた山陰や北陸の桜も、開花から3日前後で満開を迎えるなど、一気に咲き揃っています。現在は、東京都など桜吹雪シーズンに入った地域も増えてきており、九州～関東はお花見シーズン終盤を迎え始めています。

そんな中、今週6日～7日は、低気圧が急発達しながら通過し、全国的に春の嵐となる恐れがあります。このため、すでに散り始めた熊本城(熊本県)や高知公園(高知県)、上野恩賜公園(東京都)などは、今週末には葉桜になってしまうことが予想されます。そのほか、足羽山公園(福井県)や特別名勝兼六園(石川県)など見頃を迎えて間もない所も、気温の高い中で強い雨風にさらされ、見頃が短くなってしまふ恐れもありますので、早めのお花見がおすすめです。

また、週末から一時的な寒の戻りがあり、寒暖の変化が大きくなります。高遠城址公園(長野県)など開花が始まったばかりの所で、今週末にお花見を予定している場合は、今後の気温予想に注意して、寒さ対策をしておくことと良さそうです。



<「全国つぼみ調査」による全国の桜の生長状況>

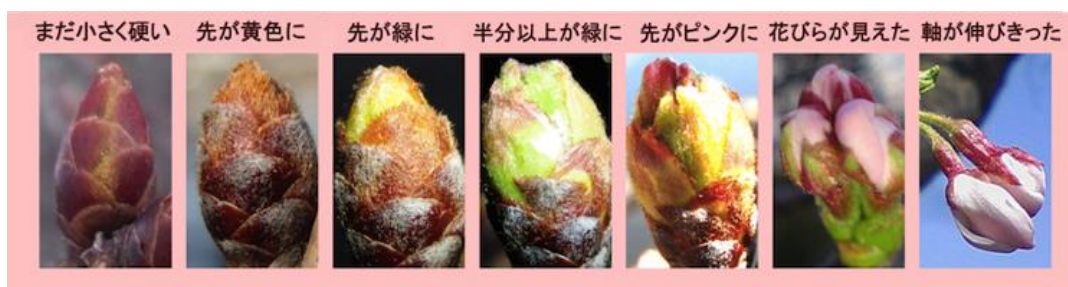
全国779本の桜(うちソメイヨシノ405本)の「全国つぼみ調査」の結果、北陸甲信や北日本のつぼみは、昨年の同時期よりも早いペースで生長していることがわかりました。

先週の暖かさによって、北陸甲信や東北南部では開花の近い桜が増えており、東北北部でも「半分以上が緑になった」つぼみが現れるなど、順調に生長しています。また、北海道では「先が黄色や緑になった」つぼみが現れ、ついに変化が見え始めました。今後、4月中旬からの日差しと暖かさで、つぼみの生長はさらに加速していくと見られます。



※「全国つぼみ調査」について

ウェザーニューズでは、全国の桜の生長状況を調べるため、3月29日～31日にウェザーニューズ会員の方と共に「全国つぼみ調査」を行いました。「全国つぼみ調査」では、つぼみの生長を7段階(まだ小さく硬い、先が黄色に、先が緑に、半分以上が緑に、先がピンクに、花びらが見えた、花の軸が伸びきった)で写真と共に報告いただきます。毎週、木～土曜日に「全国つぼみ調査」を行い、全国のつぼみの生長を加味した最新の開花予想を翌週火曜日に発表します。



<前回(3月27日)発表の桜開花傾向との相違点>

「全国つぼみ調査」の結果と今後の気温傾向から、北日本の開花予想日を前回発表と同じか1日～7日ほど早めました。理由は以下の3点です。

- (1)北陸甲信・北日本ともに、つぼみの生長が前回調査(3月22日～24日)から飛躍的に進んでいる
- (2)北陸や東南北部で、予想よりも早く咲き始めている所がある
- (3)今後も寒の戻りは一時的で、来週以降は高温傾向が続く予想である

◆名所の桜開花予想

以下の表は、全国700か所の名所から都道府県ごとに1か所(北海道と東京は2か所)をピックアップしたものです。全国の名所700か所の開花予想は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やインターネットサイト「ウェザーニューズ」の『さくら Ch.』からご覧いただけます。

エリア	都道府県	スポット名	開花日 (1輪)	五分 咲き日	満開 開始日	桜吹雪 開始日	昨年の 開花日	例年の 開花日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/26	4/29	4/30	5/5	4/27	4/27
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	5/2	5/4	5/5	5/8	5/3	5/4
東北	青森	弘前公園	4/18	4/22	4/24	4/28	4/19	4/20
	岩手	北上展勝地	4/15	4/19	4/23	4/27	4/17	4/16
	宮城	白石川堤一目千本桜	3/31(開花)	4/4	4/6	4/11	4/9	4/5
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/21	4/24	4/26	4/30	4/24	4/24
	山形	霞城公園	4/4	4/8	4/10	4/15	4/13	4/12
	福島	開成山公園	4/2(開花)	4/6	4/8	4/14	4/11	4/7
関東	茨城	平和通り	3/26(開花)	3/30	3/30	4/4	4/3	3/29
	栃木	八幡山公園	3/28(開花)	3/30	3/30	4/4	4/4	3/30
	群馬	前橋公園	3/25(開花)	3/28	3/29	4/2	4/1	3/26
	埼玉	幸手権現堂桜堤 (県営権現堂公園)	3/23(開花)	3/27	3/29	4/1	3/27	3/25
	千葉	千葉公園	3/19(開花)	3/25	3/27	4/2	3/30	3/24
	東京	上野恩賜公園	3/19(開花)	3/24	3/25	4/1	3/23	3/22
		靖国神社	3/17(開花)	3/24	3/24	4/1	3/21	3/21
神奈川	三溪園	3/20(開花)	3/27	3/28	4/2	3/27	3/23	
中部	山梨	大法師公園	3/26(開花)	3/30	3/30	4/4	4/3	3/28
	新潟	新潟県立鳥屋野潟公園	4/3	4/7	4/10	4/17	4/8	4/5
	富山	松川公園	3/28(開花)	3/29	3/30	4/4	4/4	3/31

	石川	特別名勝兼六園	3/30(開花)	4/1	4/4	4/11	4/6	4/1
	福井	足羽山公園	3/30(開花)	4/1	4/3	4/10	4/6	4/1
	長野	高遠城址公園 (タカトオコヒガンザクラ)	4/1(開花)	4/6	4/9	4/14	4/10	4/5
	岐阜	新境川堤	3/23(開花)	3/27	3/28	4/2	3/29	3/26
	静岡	駿府城公園	3/20(開花)	3/26	3/27	4/3	3/30	3/24
	愛知	鶴舞公園	3/19(開花)	3/25	3/27	3/30	3/31	3/25
	三重	津借楽公園	3/26(開花)	3/29	3/30	4/4	4/3	3/28
近畿	滋賀	彦根城	3/27(開花)	3/31	4/2	4/9	4/5	4/1
	京都	清水寺	3/24(開花)	3/27	3/29	4/4	4/1	3/28
	大阪	大阪城公園	3/20(開花)	3/26	3/26	4/2	3/30	3/25
	兵庫	姫路城	3/25(開花)	3/29	3/30	4/5	4/2	3/27
	奈良	郡山城跡	3/24(開花)	3/28	3/28	4/2	3/31	3/27
	和歌山	和歌山城	3/21(開花)	3/27	3/28	4/2	4/1	3/25
中国 ・ 四国	鳥取	打吹公園	3/25(開花)	3/30	3/30	4/5	4/4	3/28
	島根	松江城山公園	3/27(開花)	3/29	3/31	4/4	4/3	3/27
	岡山	岡山後楽園	3/24(開花)	3/28	3/29	4/2	3/31	3/26
	広島	平和記念公園	3/23(開花)	3/25	3/28	4/3	3/30	3/25
	山口	香山公園	3/26(開花)	3/28	3/28	4/2	4/1	3/25
	徳島	眉山公園	3/26(開花)	3/28	3/29	4/3	4/3	3/26
	香川	特別名勝栗林公園	3/24(開花)	3/28	3/29	4/4	4/2	3/26
	愛媛	松山城山公園	3/20(開花)	3/25	3/27	4/2	4/1	3/25
	高知	高知公園	3/15(開花)	3/20	3/22	3/30	3/29	3/21
九州	福岡	舞鶴公園	3/18(開花)	3/25	3/29	4/1	3/27	3/20
	佐賀	神野公園	3/20(開花)	3/26	3/26	4/2	3/29	3/22
	長崎	立山公園	3/16(開花)	3/23	3/25	4/1	3/31	3/23
	熊本	熊本城	3/18(開花)	3/22	3/24	3/30	3/31	3/21
	大分	平和市民公園	3/23(開花)	3/28	3/29	4/2	4/5	3/24
	宮崎	西都原古墳群	3/16(開花)	3/23	3/25	4/2	4/4	3/24
	鹿児島	甲突川河畔	3/19(開花)	3/26	3/28	4/3	4/4	3/26

※本プレスリリースにおける例年の開花日は、2013～2017年の過去5年の平均で算出しています。

※開花した名所は“開花日(開花)”と表記しています。

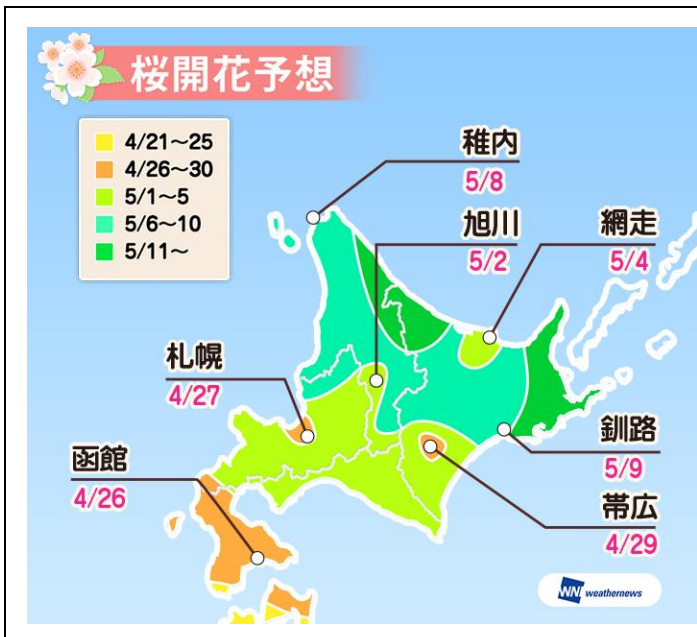
※今年の4/2以前の日付は、実際の五分咲き日・満開開始日を掲載しています。

◆全国の主要都市の開花予想(ソメイヨシノ)

		今年の開花 予想日	昨年の開花日	例年の開花日	例年比	今年の開花 予想日	例年の開花日
北海道	函館市	4/26	4/27	4/27	並(1日早い)	4/30	5/1
	札幌市	4/27	4/28	4/29	並(2日早い)	5/1	5/3
	旭川市	5/2	5/3	5/5	やや早い(3日早い)	5/5	5/7
	稚内市	5/8	5/9	5/12	やや早い(4日早い)	5/12	5/14
	帯広市	4/29	5/1	4/30	並(1日早い)	5/3	5/3
	釧路市	5/9	5/14	5/13	やや早い(4日早い)	5/14	5/15
	網走市	5/4	5/5	5/9	早い(5日早い)	5/8	5/11
東北	青森市	4/19	4/17	4/19	並	4/24	4/24
	盛岡市	4/14	4/17	4/14	並	4/21	4/22
	秋田市	4/16	4/16	4/16	並	4/21	4/21
	山形市	4/4	4/13	4/11	非常に早い(7日以上早い)	4/10	4/15
	仙台市	3/30(開花)	4/7	4/5	早い(6日早い)	4/4	4/10
	福島市	3/30(開花)	4/8	4/4	早い(5日早い)	4/3	4/8
中部 (日本 海側)	新潟市	4/3	4/8	4/5	並(2日早い)	4/10	4/10
	長野市	4/2(開花)	4/11	4/7	早い(5日早い)	4/9	4/2
	富山市	3/27(開花)	4/4	3/31	やや早い(4日早い)	3/30(満開)	4/5
	金沢市	3/29(開花)	4/4	3/31	並(2日早い)	4/3(満開)	4/5
	福井市	3/29(開花)	4/5	3/30	並(1日早い)	4/2(満開)	4/3
関東	宇都宮市	3/26(開花)	4/3	3/28	並(2日早い)	3/29(満開)	4/3
	前橋市	3/25(開花)	4/1	3/26	並(1日早い)	3/28(満開)	4/2
	水戸市	3/25(開花)	4/3	3/28	やや早い(3日早い)	3/28(満開)	4/4
	東京 23 区	3/18(開花)	3/23	3/21	やや早い(3日早い)	3/25(満開)	3/29
	横浜市	3/19(開花)	3/27	3/23	やや早い(4日早い)	3/27(満開)	3/30
	千葉市	3/19(開花)	3/27	3/23	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	3/27
	さいたま市	3/20(開花)	3/23	3/23	やや早い(3日早い)	3/27(満開)	3/30
中部 (太平 洋側)	甲府市	3/23(開花)	3/30	3/24	並(1日早い)	3/28(満開)	4/2
	静岡市	3/18(開花)	3/30	3/23	早い(5日早い)	3/27(満開)	3/30
	岐阜市	3/19(開花)	3/28	3/23	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	3/31
	名古屋市	3/19(開花)	3/28	3/22	やや早い(3日早い)	3/27(満開)	3/31
	津市	3/26(開花)	4/3	3/28	並(2日早い)	3/29(満開)	4/3
近畿	大阪市	3/20(開花)	3/29	3/24	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	4/1
	京都市	3/22(開花)	3/31	3/26	やや早い(4日早い)	3/28(満開)	4/2
	奈良市	3/24(開花)	4/3	3/26	並(2日早い)	3/29(満開)	4/1
	和歌山市	3/20(開花)	3/30	3/23	やや早い(3日早い)	3/27(満開)	3/31
	神戸市	3/23(開花)	4/3	3/26	やや早い(3日早い)	3/29(満開)	4/2
	大津市	3/26(開花)	4/4	3/29	やや早い(3日早い)	3/29(満開)	4/4
中国	鳥取市	3/25(開花)	4/2	3/26	並(1日早い)	3/29(満開)	4/1
	岡山市	3/24(開花)	3/31	3/26	並(2日早い)	3/29(満開)	4/2
	松江市	3/26(開花)	4/1	3/26	並	3/29(満開)	3/31
	広島市	3/22(開花)	3/27	3/23	並(1日早い)	3/28(満開)	3/31
	山口市	3/26(開花)	4/1	3/25	並(1日遅い)	3/28(満開)	3/29
四国	高知市	3/15(開花)	3/29	3/21	早い(6日早い)	3/22(満開)	3/29
	松山市	3/19(開花)	3/30	3/24	早い(5日早い)	3/27(満開)	3/31
	高松市	3/24(開花)	3/29	3/24	並	3/29(満開)	4/1
	徳島市	3/23(開花)	3/31	3/24	並(1日早い)	3/28(満開)	3/31
九州	福岡市	3/18(開花)	3/25	3/19	並(1日早い)	3/27(満開)	3/28
	佐賀市	3/20(開花)	3/29	3/21	並(1日早い)	3/26(満開)	3/29
	長崎市	3/16(開花)	3/30	3/22	早い(6日早い)	3/25(満開)	3/29
	大分市	3/23(開花)	4/3	3/24	並(1日早い)	3/29(満開)	3/31
	熊本市	3/16(開花)	3/31	3/21	早い(5日早い)	3/24(満開)	3/29
	宮崎市	3/16(開花)	4/2	3/22	早い(6日早い)	3/23(満開)	3/30
鹿児島市	3/16(開花)	4/1	3/22	早い(6日早い)	3/21(満開)	3/29	

※北海道はエゾヤマザクラやチシマザクラなどソメイヨシノ以外も含んでいます。
 ※開花日はその都市ごとの開花(1輪)のピーク開始日を記載しています。(気象庁の気象官署とは異なります)
 ※開花・満開となった主要都市は“開花日(開花)”、“満開日(満開)”と表記しています。

◆各エリアの桜開花予想



開花前線は 25 日頃上陸！GW は道南・道央で見頃に

北海道の桜は、例年並か早い開花となる見込みです。この 1 週間は、平年より暖かい日が多く、5 月並の陽気となった日もあって、つぼみに変化が現れ始めました。「全国つぼみ調査」の結果から、去年の同時期より早いペースで生長が進んでいることがわかりました。

明日から週末にかけて寒の戻りがあり、生長の足踏みが予想されます。ただ、その後は、5 月にかけて気温が平年より高い傾向で、開花が近づく 4 月中旬～5 月上旬は、晴れる日も多くなる見込みのため、つぼみの生長はスピードアップします。このため、桜の開花時期は例年並か早く、去年に比べても、同じくらいか早い予想です。

開花前線は、25 日頃に津軽海峡を渡って渡島半島に上陸します。五稜郭公園(函館市)は、26 日に咲き始め、GW 中は見頃の桜を楽しめそうです。札幌市は 4 月 27 日頃から咲き始め、GW はお花見を楽しめそうです。その後、5 月中旬にかけて、道北や道東へと開花エリアが広がっていきます。



東北南部の早い所は今週末に見頃！弘前公園は GW 前に満開へ

東北南部の一部で桜が開花を迎え、気象台の観測統計によると、3 月 29 日開花の福島は観測史上最も早く、3 月 30 日開花の仙台は 2 番目に早い記録となっています。

開成山公園(福島県)や白石川堤一目千本桜(宮城県)は、今週末には見頃を迎えますが、6 日～7 日は雨風が強まるため、お花見は 8 日の方がおすすめです。寒の戻りがあり、ここ数日との寒暖の変化が大きいので、防寒グッズがあると良さそうです。

そのほかの東北の桜は、例年並～非常に早い開花となる予想です。先週は平年よりも暖かい日が多かったこともあり、「全国つぼみ調査」では去年の同時期よりも生長が進んでいる様子がありました。

明日から週末にかけて、東北北部を中心に寒の戻りがあり、つぼみの生長の足踏みが予想されます。ただ、その後は気温が平年より高い傾向で、晴れる日が多くなる見込みのため、生長がスピードアップします。

霞城公園(山形県)は開花間近、東北北部では、15 日開花予想の北上展勝地(岩手県)など、4 月中旬から開花が始まって、お花見を楽しめる所が増えていきます。弘前公園(青森県)は 18 日に開花し、GW 前に満開を迎える見込みです。



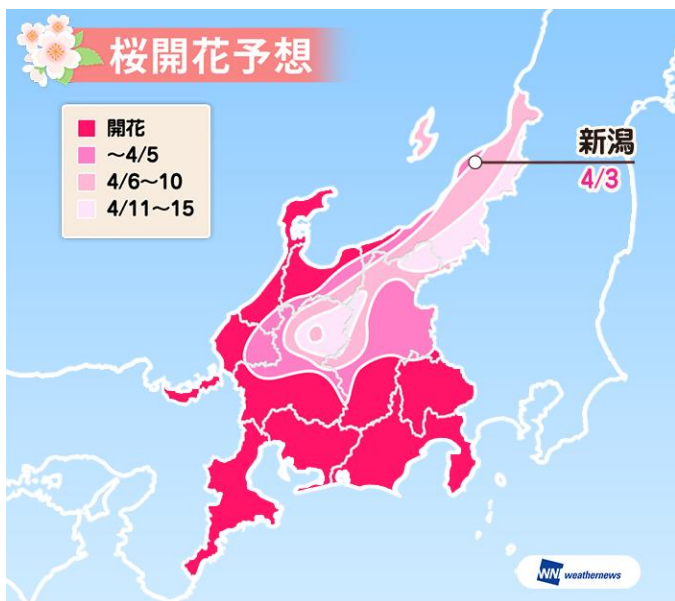
大岡川プロムナード(神奈川県)・4 月 1 日
撮影:「mayu」さん

関東の桜は 5 日(木)まで！春の嵐の前にお花見へ

3 月 17 日に開花した靖国神社(東京都)では 3 月 24 日に満開の発表があり、観測史上 3 番目に早い満開となりました。現在、関東南部を中心に、昨年より 10 日ほど早い桜吹雪シーズンを迎えています。

今週は各地で美しい満開の桜や桜吹雪を楽しめそうですが、穏やかな陽気でお花見を楽しめるのは東の間です。6 日～7 日には、低気圧や前線が通過して春の嵐となる恐れがあり、上野恩賜公園(東京都)などすでに散り始めた所は、今週末には葉桜になってしまうことが予想されます。お花見がまだの方は、5 日までに行くのが良さそうです。

一方、関東北部山沿いのまだ開花していない所では、今週の暖かさで桜が次々と開花していく見込みです。桜の開花は例年より早いスピードで進み、4 月上旬のうちに開花しそうです。



東海・山梨のお花見日和は4日(水)! 春の嵐の前にお花見へ

中部の桜は例年並～非常に早い開花となっており、松川公園(富山県)など北陸でも開花の早かった所は、すでに満開となっています。

今週は各地で美しい満開の桜や桜吹雪を楽しめそうですが、穏やかな陽気でお花見を楽しめるのは、東海や山梨では明日4日までです。6日～7日には、低気圧や前線が通過して春の嵐となる恐れがあり、鶴舞公園(愛知県)などすでに散り始めた所は、今週末には葉桜になってしまうことが予想されます。

そのほか、足羽山公園(福井県)や特別名勝兼六園(石川県)など見頃を迎えて間もない所も、雨風によって、見頃が短くなってしまふ恐れもありますので、早めのお花見がおすすめです。

高遠城址公園(長野県)など、4月に入って咲き始めたばかりの所は、今週末には見頃になってきますが、寒の戻りがあるため、週末のお花見は防寒グッズをご用意ください。

これから開花を迎える新潟県や長野県の桜のつぼみは、先週の暖かさで急速に生長していることがわかりました。新潟県立鳥屋野湯公園(新潟県)も開花が近く、この先4月中旬にかけて、新潟県や長野県の山沿いへと開花前線が進み、例年並～早い開花となりそうです。

近畿南部のお花見日和は4日(水)! 春の嵐の前にお花見へ

近畿の桜は順調に見頃を迎えています。大阪城公園(大阪府)は3月20日に開花の発表があり、観測史上最も早い開花となりました。また、3月24日に開花した清水寺(京都府)では3月28日に満開を迎えるなど、京都府内の人気名所でも見頃の所が多くなっています。

今週は各地で見頃の桜を楽しめそうですが、穏やかな陽気でお花見を楽しめるのは、近畿南部で明日4日までです。6日～7日には、低気圧や前線が通過して春の嵐となる恐れがあり、お花見を楽しめる所が一気に少なくなってしまう可能性があります。週後半に桜吹雪を迎え始める所が多い見通しですが、桜吹雪を迎える前に散ってしまう桜もありそうです。お花見がまだの方は5日までに行くことをおすすめします。

なお、今後は山でも開花が進み、吉野山奥千本(奈良県)では7日に開花、12日に満開となりそうです。

中国・四国の桜は5日(木)まで! 春の嵐の前にお花見へ

3月15日に全国トップで開花した高知公園(高知県)は、昨年より14日早い開花となりました。中国・四国の桜は開花が早かった分、早々と見頃に入った所も多く、24日に開花を迎えた岡山後楽園(岡山県)では、29日に満開を迎えました。現在、四国を中心に、昨年より10日ほど早い桜吹雪シーズンを迎えています。

今週は各地で美しい満開の桜や桜吹雪を楽しめそうですが、穏やかな陽気でお花見を楽しめるのは、四国で明日4日までです。6日には、低気圧や前線が通過して春の嵐となる恐れがあり、高知公園(高知県)などすでに散り始めた所は、今週末には葉桜になってしまうことが予想されます。中国エリアの見頃を迎えて間もない所も、雨風によって、見頃が短くなってしまふ恐れもありますので、お花見がまだの方は、5日までに行くのが良さそうです。



嵐電 桜のトンネル(京都府)・4月1日
撮影:「あめざあ」さん



開山公園(愛媛県)・4月1日
撮影:「今治のオッサン」さん



小倉城(福岡県)・3月31日
撮影:「ニヤンタとニヤンクン」さん

九州の桜は 5 日(木)まで！春の嵐の前にお花見へ

九州では、3月16日の西都原古墳群(宮崎県)の開花を皮切りに、ほとんどが開花を早々に迎えました。その後、3月18日に開花を迎えた舞鶴公園(福岡県)では、29日に満開を迎えるなど、多くの桜が見頃となっています。ただ、開花が早かった分終わりも早く、熊本城(熊本県)が30日に桜吹雪になるなど、散り始めた桜が増えてきました。

今週は各地で桜吹雪を楽しめそうですが、穏やかな陽気でお花見を楽しめるのは、九州南部で明日4日までです。6日には、低気圧や前線が通過して春の嵐となる恐れがあり、すでに見頃を過ぎつつある所は、今週末には葉桜になってしまうことが予想されます。お花見がまだの方は、5日までに行くのが良さそうです。

◆参考:ウェザーニューズの桜開花予想の定義

<名所 700 か所の桜開花予想>

ウェザーニューズでは、木に“1 輪以上”の花が初めて咲いた日を桜の“開花日”と定義しています。また、敷地内に複数の桜の木がある公園などの開花日は、“敷地内の桜の開花(1 輪)がピークを迎える日”と定義しており、施設管理者などの判断を基準としています。

<主要都市の桜開花予想>

同じ地域の桜でも、樹齢や生育環境によって桜の開花日は1本1本異なります。身近な桜の開花日をより感覚に合った形でお伝えするため、各主要都市の開花日は、エリアを代表するある1本の木の開花日を基準とするのではなく、“その都市ごとの開花(1 輪)のピーク開始日”を発表しています。ピーク開始日は、その都市の桜の2割が開花(1 輪)する日と定義しています。(気象庁の気象官署とは異なります)

<例年の開花日>

例年の開花日は、2013～2017年の過去5年の平均で算出しています。近年の桜の開花日が早まる傾向を反映したためです。なお、例年の開花日と予想開花日の差が、±2日の場合は「例年並」、±3～4日は「やや早い」・「やや遅い」、±5日以上は「早い」・「遅い」と表記しています。

<満開開始日>

8分咲き以上となった日を満開開始日と定義しています。

<都道府県ごとの桜開花状況マップ>

「さくらプロジェクト」でウェザーニューズ会員が見守る約1万本の桜の生長状況をもとに、以下のように定義しています。

- ・開花シーズン: 2割が開花した日
- ・見頃シーズン: 9割が開花、3割が満開を迎えた日
- ・桜吹雪シーズン: 散り始め+葉桜の割合が、満開+もうすぐ満開の桜の割合を上回った日
- ・葉桜シーズン: 葉桜の割合が、散り始めの桜の割合を上回った日

◆参考: ウェザーニューズの桜開花予想の手法

ウェザーニューズでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた 200 万通以上の桜のリポートおよび桜の名所 700 か所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、今シーズンの実況気温・予想気温のデータをもとに開花日を予測しています。

なお、次回の「全国つぼみ調査」は 4 月 5 日～7 日に実施、「第九回桜開花予想」は 4 月 10 日発表予定で、以降も毎週火曜日に発表していく予定です。



(1) 桜リポートの分析

ウェザーニューズでは、全国各地の一般の方(ウェザーリポーター)と“つぼみ”の段階から桜の生長を見守り、“開花”“満開”“桜吹雪”“葉桜”の過程を共に観察する取り組み「さくらプロジェクト」を 2004 年以降、毎年実施しています。2017 年の参加者は約 1 万人にのぼり、当社には昨年までの 14 年間にのべ約 18 万人の参加者から寄せられた 200 万通以上の桜リポートが蓄積されています。「桜開花予想」は、全国各地から届くつぼみの生長状況のリポートを取り入れ、1 本 1 本の木に対してピンポイントな予想を発表しています。



(2) 全国 700 か所の桜の名所への取材データ

ウェザーニューズでは、全国の桜の名所 700 か所に電話などで独自に取材を行い、桜のつぼみの生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果も統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、過去の統計は分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去 30～50 年程度の長期間のデータを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは、正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニューズでは気温が上昇傾向にある過去 20 年の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去 10 年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬にかけての寒さも必要です。また、開花のタイミングは 3 月の気温に大きく影響されます。3 月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。また、全国 1 万 3,000 か所に展開している独自観測網の観測データも加味して予測を行っています。